

表 1. 受け入れている円筒形電離箱

製造業者	型式	公称容量 [cm <sup>3</sup> ]	備考
PTW Freiburg	30013/30006	0.6	
	30011	0.6	
	30010/30001/23333	0.6	
	31013/31003	0.3	
	31010/31002	0.125	
	31021	0.07	
	31015/31005	0.03	
IBA Dosimetry	FC65-G	0.65	
	FC65-P	0.65	
	CC25	0.25	
	FC23-C	0.23	
	CC13	0.13	
	CC04	0.04	
Standard Imaging	A12/A12MR	0.64	
	A19/A19MR	0.62	
	A12S/A12SMR	0.24	
	A1SL/A1SLMR	0.053	
応用技研	C-110(0.6ml)	0.6	
	C-110(0.2ml)	0.2	

<sup>60</sup>Co  $\gamma$  線水吸収線量単位の校正における電離箱の基準点は、標準計測法 12(日本医学物理学会編)の表 2.1 に従い、円筒形は電離空洞の幾何学的中心です。

本受け入れ電離箱一覧は、記載されている電離箱について特定の規格、仕様または勧告への適合性を示すものではありません。本校正サービスでは特定の規格、仕様または勧告に関する適合性の表明は行っていません。

表2. 受け入れている平行平板形電離箱

製造業者	型式	公称容量 [cm <sup>3</sup> ]	備考
PTW Freiburg	34001	0.35	
	23343	0.055	防浸キャップ <sup>o</sup> 必須
	34045	0.02	防浸キャップ <sup>o</sup> 必須
IBA Dosimetry	PPC40	0.4	
	NACP-02	0.16	
	PPC05	0.05	
Standard Imaging	P11	0.62	
	A11	0.62	
	A10	0.05	防浸キャップ <sup>o</sup> 必須

<sup>60</sup>Co  $\gamma$  線水吸収線量単位の校正における電離箱の基準点は、標準計測法 12(日本医学物理学会編)の表 2.1 に従い、平行平板形は電離空洞前面の中心(前壁変位法を適用)です。

本受け入れ電離箱一覧は、記載されている電離箱について特定の規格、仕様または勧告への適合性を示すものではありません。本校正サービスでは特定の規格、仕様または勧告に関する適合性の表明は行っておりません。

以上